

令和2年4月1日臨時亀岡市教育委員会会議録

- 1 開会 午後5時30分
閉会 午後6時06分

2 出席委員

神	先	宏	彰	教育長
関		吉	廣	教育長職務代理者
江	口	昌	道	委員
北	村	真	也	委員
末	永	礼	子	委員
出	藏	裕	子	委員
福	嶋	百合	子	委員

3 欠席委員

なし

4 出席事務局職員

片	山	久仁彦	教育部長
國	府	美幸	次長兼総括指導主事
亀	井	鶴子	教育総務課長
伊豆田	晃	正	学校教育課長
谷	口	正二	社会教育課長
山	崎	浩久	社会教育課人権教育担当課長
松	永	潤子	歴史文化財課長
桂		和裕	学校給食センター所長
谷		仁志	図書館長
鵜飼		均	文化資料館長
海老原		睦	教育研究所長
卷	田	晃宏	教育総務課総務係長

5 傍聴者

なし

6 議事の概要

(1) 開会

○教育長が開会を宣言。

(2) 教育委員の再任について

令和2年4月1日付けで北村真也委員が教育委員に再任された。

(3) 報告事項

- ① 令和2年度教育委員年間計画について
- ② 令和2年度第1回教育委員会学校訪問について
- ③ 新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる対応について

○報告等を受けて、委員から次の質問・意見等があった。

＜新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる対応について＞

- | | |
|--------|--|
| 江口委員 | 学校再開について他市の動向はどうか。 |
| 教育長 | 南丹管内の2市1町とは連携をとっているところである。 |
| 関職務代理者 | 入学式などは全員で確認しながら、いわゆる3密を避けるようにするが、各教室になると徹底できていないこともありがちなので再度確認をする必要がある。 |
| 末永委員 | 一律にはいかない部分もあり、大規模校、小規模校の環境に応じて対応する必要がある。その時に小・中連携を十分にとって、同じ校区で相違のないように調整しておく必要がある。 |
| 北村委員 | 3月の休校の時は京都府の動きにあわせたと思うが、現在、京都府の動きはあるのか。 |
| 教育長 | 現在のところ京都府の動きは特にないが、急に状況が変わることもあるので緊張感をもって臨んでいきたい。 |
| 北村委員 | 新年度の授業開始に向けての想定がされているが、一方で休校する場合のシミュレーションもしておく必要がある。3月の臨時休校は唐突に始まったので、その時の反省も活かしてより効率よくできるように想定しておかないといけないと思う。休校もあり得る状況だと思う。 |
| 教育長 | 仰られるとおりであり、京都府の情報もできるだけ早くとらえながら、並行して対応を整えていきたい。 |
| 出藏委員 | 著名な方が亡くなられた日と亀岡市に感染者が判明した日が同じであったので、保護者の間では死の恐怖につなが |

っている。中学校の部活動が再開されているが、子どもを部活動に行かせてもよいのか不安がられている状況である。今までどおりの注意を払うことで大丈夫であるということ、離任式、入学式を予定どおり実施することなどを発信することで安心されたいと考える。

教 育 長

新年度を迎え学校も体制を整えてしっかり対応していくことをあらためて示している。保護者の心配も理解できるが、市や学校のホームページからの情報で冷静に対応してほしいと考えている。

(4) 閉会

○教育長が閉会を宣言

以 上